

皆さんの健康に役立つ情報を発信していきます

しろいしここから通信!



第11回 白石町国民健康保険の医療費について

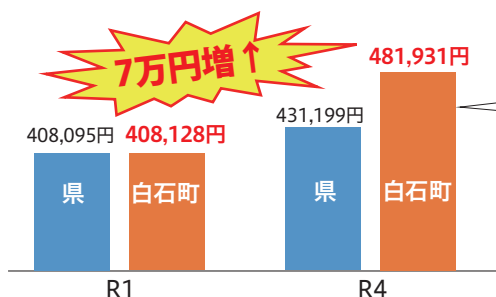
国民健康保険とは

病気やけがでかかった医療費の一部を、公費と加入者の保険税(料)で負担し、支えあう制度です。日本では、すべての国民が何らかの公的医療保険に加入(国民皆保険制度)しており、職場の健康保険や後期高齢者医療制度に加入している人、生活保護を受けている人以外のすべての人が白石町国民健康保険に加入しています。



医療費ってみんなもお金を出し合っているんだね！
白石町国民健康保険では医療費がどのように使われているんだろう？

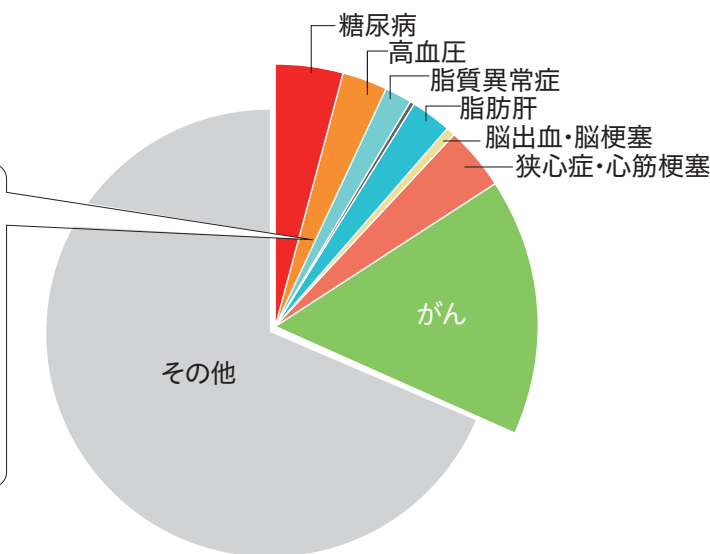
白石町の1人当たり医療費



白石町の年間医療費は年々増加傾向です。
また、医療費の増加に伴い、1人当たり医療費も令和4年には約48万円と県よりも高額となっています。

疾患別医療費の内訳

総医療費のうち約30%(約8億円)は、食事や運動、飲酒やたばこなどの生活習慣を見直すことで医療費を減らすことが期待できる疾患です。特に、脳や心臓の病気は命に影響をおよぼすことが多く、助かったとしても介護が必要となるなど医療費のみでなく、その後の人生にも大きく関与してきます。



生活習慣病の発症や重症化を予防することで、家庭の医療費や治療にかかる時間を抑えることができるんだね。まずは健(検)診を受けて自分自身の健康状態を確認しよう。

☆特定健診^{こう}うけと幸キャンペーンについて☆

白石町国保特定健診を受けた人の中から、抽選でペア宿泊券やしろいし商品券が当たります。令和5年4月から12月までに自費で人間ドックや職場健診を受けた白石町国民健康保険加入者も、特定健診の基本項目を満たしていれば、キャンペーンの対象になります。

該当する人は、2月16日までに健診結果を保健福祉課健康づくり係へご持参ください。

問 保健福祉課 健康づくり係 ☎0952-84-7116